

西原村議会だより【ゆうすい】

Yûsui

第126号 令和4年8月4日発行



NISHIHARA VILLAGE GIKAI DAYORI



No.126

2022.8.4

CONTENTS

- ◆ 6月定例会／P2～4
 - ・令和4年度一般会計補正予算
 - ・令和4年度一般会計補正予算Q&A
 - ・西原村の防災機動力アップ!!
 - ・阿蘇広域行政事務組合 報告
- ◆ 一般質問／P5～9
 - ・体育館の利用状況は
 - ・有害鳥獣対策について
 - ・村道清掃の管理見直しについて
 - ・通学路の道路拡張工事の計画は
 - ・村道田中・高遊線の側溝排水処理の改善を求める 他
- ◆ 日置和彦前村長お疲れ様でした!!／P10
- ◆ よこていきなごせ／P11
- ・Withコロナ
- ◆ 地域おこし協力隊・編集後記／P12
- ◆ 新型コロナウイルス感染症と共に!!



コロナになんが負けないぞ!!

元気いっぱい
にしはら保育園の園児達

菊陽町に建設中のTSMC関連企業の誘致や
新型コロナウイルス感染症により低迷した
社会経済活動に対応した予算

令和4年度の 予算執行状況



6月14日から17日までの4日間の会期で開催された。
令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書・事故繰越し計算書各1件・
介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書1件の報告。
令和4年度一般会計補正予算他議案8件、同意1件を審議し全て可決承認した。
16日には5名の議員が一般質問を行い村政を質した。

- ◆令和3年度一般会計繰越明許費繰越額 ……………6億758万円
 - ◆令和3年度一般会計事故繰越し額 ……………3,244万円
 - ◆令和3年度介護保険特別会計繰越明許費繰越額…4,116万円
- ※繰越については、この頁下の説明文を参照。
- ◆令和4年度一般会計補正予算 …… 3億1,624万円を追加
歳入・歳出予算の総額 61億6,385万円

主な歳出

- ★議場内音響設備改修業務委託費……………2,129万円
- ★保育園遊具設置工事……………1,077万円
- ★風の里キャンプ場復旧事業 ……………2,520万円
- ★プレミアム付商品券事業関連費 ……………3,817万円
- ★コロナワクチン関連費 ……………1,628万円
- ★第2鳥子工業団地(仮称)測量設計業務委託料
……………1億2,300万円

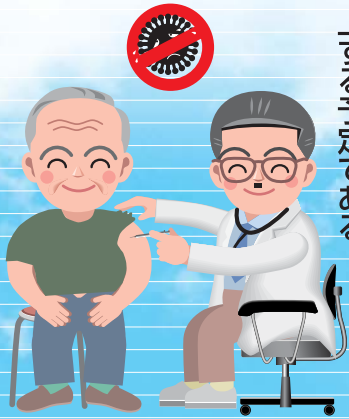
繰越明許とは?…何らかの事由により、当該年度に支出が終わらない見込みのもの、又は予算成立後の事由等により年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用できる制度をいいます。

事故繰越とは?…予算成立後に発生した避けがたい事故事情により、年度内に事業が完了しなくなった場合に予算を翌年度に繰り越して使用できる制度をいいます。

令和4年度一般会計補正予算から
質疑応答

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の9,200万円いただくことになっているが今後入ってくる予定は。

A プレミアム付商品券事業、にはら保育園WiFi整備、タブレット購入、保育園遊具設置工事、議場内音響設備等に充当し、今回約5,400万円を交付予定。9月の補正で何らかの施策を考えて予算を計上する予定である。



Q プレミアム付商品券事業費の内容は。

A プレミアム付商品券費3,400万円、これは人口6,800人と仮定して、一人当たり5,000円分の助成金で、1万円分の商品券を購入していただく。

(飲食店分5,000円)

また、プレミアム付商品券事業事務費委託料として380万円を計上している。



Q 第2鳥子工業団地(仮称)測量設計業務委託料1億2,300万円とあるが、その内訳はどのようになっているのか。また工業団地の土地購入から造成着工までの流れの説明を願う。

A 測量設計1億2,300万円の内訳として、測量費、地質調査費、設計費用等である。事業の流れとして、関係住民への説明会、計画地の測量説明会を行う。

その後、開発許可の申請を行いたい。調整池、文化財等の調査で、林地開発の申請や、全ての法的手続が終わるのを来年2月末を目標に決めて進め、造成工事を3月に着手したい。



《令和4年度》
西原村工業用水道事業
 会計補正予算
 (第1号)説明書

Q 中央簡易水道の第2工業団地配水管布設計委託料が640万円と工業用水で第2工業団地配水管布設計委託料589万円とあるが、この2本は別々で引くのか。

A 簡易水道と工業用水等は、もともと水源地、配水池、管路から全く別のところを通っており、会計も別会計であるので、おのおの委託料が発生する。

《その他報告》
 新型コロナウイルス
 接種状況について
 (令和4年7月22現在)

- 5歳から12歳未満
 《対象者444人》
- ☆ 2回接種済み者………44人
 12歳以上
- ☆ 3回接種済み者4,464人
 《対象者5,411人》
- 60歳以上及び基礎疾患
 《対象者未定》
- ☆ 4回接種済み者……595人

西原村の防災機動力アップ!!

消防積載車操作性の良いオートマチック車導入

小型動力ポンプ積載車4台 小型動力ポンプ3台導入契約

*小型動力ポンプ積載車……………2分団5班・3分団3班
4分団3班・7分団1班

*小型動力ポンプ……………2分団5班・3分団3班
4分団3班

契約金額 2,783万円



阿蘇広域行政事務組合 報告

組合議員／中西 義信

西原村が加入している広域行政事務組合で、
主に“し尿処理”と“養護老人ホーム湯の里荘”が関係しています。
(ちなみにゴミ処理業務と火葬業務は、益城・嘉島・西原環境衛生施設組合で、消防業務は熊本市と広域組合で運営しています。)
議会は3月25日に行われ令和3年度の各補正予算と新年度の予算計上があり、すべて可決しました。

西原村が支出する項目と金額は

令和3年度補正予算

一般会計分…88万円 減額補正…5,408万3,000円

湯の里荘分…101万3,000円 減額補正…2,096万2,000円

令和4年度予算

一般管理費…4,950万円

(内し尿処理費3,644万9,000円)

養護老人ホーム湯の里荘分…2,087万5,000円

合計7,037万5,000円



養護老人ホーム湯の里荘

尚、湯の里荘には村内から入居されてる方は現在5名(内1人は入院中)です。

以上報告します。

Questions

発言が「～である。」調で記載していますが、質問・回答は丁寧語で発言されています。

尾崎 幸穂 議員

一般質問

体育館の 利用状況は

【尾崎】現在までの利用状況は。
 【教育課長】アリーナについては火曜日から木曜日までの夕方以降と土曜日の日中に利用。主にバレーボール、バドミントン、太鼓や空手などのジュニア育成団体が定期的に使用。6月からは総合型地域スポーツクラブが月2回金曜日の夜に利用予定。多目的室、ステージも継続的に利用申請があり、会議室では寿生大学の講演、にしはら女性元気セミナーの開催、トレーニングジムについては村内の会員数57名、村外4名の合計61名となっている。

村のホームページを活用しながら村民の皆様に向けて行っている。まずは村内の利用者の状況を確実に把握してから村外への周知実施できればと考える。

音響、プロジェクター 及び案内看板など の設置予定は

【尾崎】4月末に会議室を使用したが、音響、プロジェクターが設置しておらず不便を感じた。今後設置予定は。

【教育課長】当初設置していなかったが、必要性を感じたので現在は簡易的なマイク、スピーカーを設置、モニターはロビーの物を使用している。

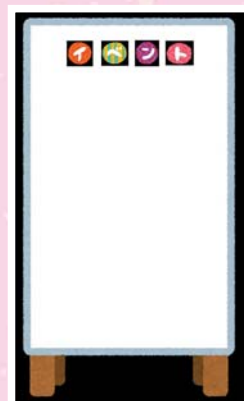
【尾崎】既に音響設備を設置したとの事で安心した。ロビーにあるモニター使用の件だが、会議室全面を使用した場合、あの

大きさでは離れたところからは見にくい。大きな画面のプロジェクターがよいのではないか。
 また音響設備を利用する場合別途使用料がかかるのか。



ロビーにあるモニター

【教育課長】体育館の入り口に案内用の看板は今後整備していきたいが、会議室入り口の看板は各利用者に準備していただきました。



イベント看板

【尾崎】会議室前に案内板が設置できないのであれば、入り口ドア付近に団体名を直接貼るなどしていいのか。

【教育課長】今後利用者と相談しながら検討していく。

【村長】4月からオープンしたばかりの体育館であるので、これからも助言をいただき、より多くの方が利用していただける施設となるよう教育委員会も努力していく。

体育館の利用状況は

教育課長／アリーナなど各施設を団体から個人まで定期的に利用。

村外の方に多く利用してもらうための告知等は

教育課長／広報西原や村のホームページを活用しながら告知。

音響、プロジェクターや案内看板などの設置予定は

教育課長／簡易的な音響設置モニターはロビーの物を使用。

案内用看板は、体育館入り口に設置予定。



Questions

高本 孝嗣 議員

一般質問

有害鳥獣対策について

村 長／国の補助金を使用し、電気柵の設置を行ってきた。

農業振興について

産業課長／農地関連法の制度の詳細が示され次第、着手をしなければならぬ。

電気柵助成の要件について

【高本】農地荒廃防止を目的に、山間地や牛の餌のラップ等の保護のために電気柵を特定財源の要件に頼らず補助要件の緩和を取り入れていただけないか、また現在の助成要件はどのようなになっているのか。

【村長】平成20年国は鳥獣被害防止対策事業を創設し、捕獲経費及び電気柵等の設置の一部補助が行えることとなり、これまで事業費1,020万円、総延長5万4,800mの電気柵の設置を行ってきた。

国庫補助事業並びに村単独の事業、いずれも受益者3名以上となっている。

【産業課長】受益者数については、従来から3名以上と定められている。

【高本】山間地の農産物保護のため要件緩和は出来ないか。

【産業課長】3戸以上の所有者

がある農地を集積した結果、耕作者が1名になった場合、あるいは飛び地であっても3戸以上で一体的な管理が行われるというものについては、受益戸数要件を満たすとさせていただきます。

本村でもこの考え方に基つき事業の受付を開始したところである。



電気柵

【産業課長】鳥獣被害防止総合対策事業を活用し、捕獲隊の方から要望があった数量をこの事業に申請、村で鳥獣捕獲推進協議会を設置しているが、これが事業主体となつて、わなを購入し捕獲隊の方に貸付けを行っている。



箱わなのアナグマ

認定農業者の現況について

【高本】現在の新規農業者と認定農業者の推移はどのようなになっているのか。

【村長】本村の認定農業者数は、平成7年度の認定制度開始以来、着実にその数を伸ばしている。

現在では68名の農業者の方が認定を受けられている。高齢化による離農等も見られるが、新規就農や経営継承等により一定の水準が保たれている。

農地関連法の取組について

【高本】来年関連法が施行想定であり、農地バンクが重視される。いち早く地域計画等に取組むべきではないのか。

【産業課長】制度の詳細が示され次第、これまでの経験を踏まえて策定の着手をしなければならぬというふうに考えている。

鳥獣捕獲箱わなの助成について

【高本】有害鳥獣の捕獲には箱わなによる捕獲が、安全・安心であり、荒廃した田畑への設置用に箱わなの助成がもつとできないか。

西口 義充 議員

一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

村道清掃に伴う管理の見直しについて

村道小久保境線は村の観光道路でもある、

村の管理道路にしてはどうか

【西口】5月連休中は、多くの人が白糸の滝に涼しさを求めて車の量も多くなる中での春の区役。とても危険な中での作業となるので見直ししてはどうか。

【村長】観光道路として、特定箇所としては難しい。観光によって交通量が多く、清掃管理が危険を伴う事であれば検討する必要があると思うが、当面は今までのままで行っていたらばと思っ

【西口】今回の品評会において清掃を行っていない所もある。奨励金はどのような扱いになるのか。

【建設課長】清掃といっても草刈りだけでなく掃き掃除が必要な所、泥上げ作業、枝打ち作業等がある。

村道清掃の管理見直しについて

村長／今後は料金等の見直しを考えながら進めていく。

TSMC海外関係者受け入れによる教育への影響

教育長／拠点校方式のインターナショナルスクールなどになるのではないかと
東海大学進出に対する教育面での協力について

教育長／農業面での指導、病害虫の研究支援、教育面での支援、学ぶ場として提供。



【西口】今後、高齢化が進む集落においては、何らかの支援や対策を考えていくべきではないか。

TSMC進出により海外関係者受け入れによる教育現場への影響について

【西口】子供たちへの教育に関して何らかの動きが出て来るのではないかと。近隣市町村の活動の概要で知り得る情報を教えていただきたい。

【教育長】来熊する関係者が630名、そのうち、小中学生、幼保の総数が150名の予定、さらに今年の6月末までに部が来熊する。受け入れ体制は各阿蘇郡内の市町村立学校の空き教室がない事と、来る子供たちの言語の問題、外国語を話せる教職員の配置問題、今のところ拠点校方式、子供を二カ所に集めるというふうを考えておられる。TSMC進出を見越して新校舎建設、拠点校を熊本市内に熊本インターナショナルスクールKITSになるのではないかと。今のところ情報が少なく、今から令和5年度までに何らかの情報が入りしだい判断していきたい。

東海大学進出において教育面での協力についてどのような内容が考えられるか

【西口】来年4月から開校、東海大も農大で村との今後の農業

支援や交流、学校支援等も考えていただいて、又西原としてできる情報と、東海大学からの情報があれば教えていただきたい。

【教育長】新キャンパス長に阿蘇にお住いの木之内教授がなられたのでお祝いかねて包括協定の申し入れを行った。5月27日木之内教授が村長に挨拶にお見えになりました。申し込みについての連携協定に関して了承をいただいた。今後は労働者不足への対応、農業面での指導、病害虫の研究支援、教育面での支援出前授業や栄養素等の説明、進路に関しての体験談を聞くなど進路幅を広げたい。県内では教師に成り手が少ないので高校の免許、中学校の二級免許とする教生の場、学生が学ぶ場として提供できるのではないかと。



Questions

坂本 隆文 議員

一般質問

通学路の道路拡張工事の計画は

建設課長／国庫補助金の可否や学校・万徳区と最良作の協議を。

村営住宅に防犯カメラの設置を

村 長／犯罪防止の観点からその効果と必要性を十分理解している。

山西小学校正門前から山西小学校バス停までの 通学路の道路拡張工事の計画は

【坂本】山西小学校では、子ども達が集まってくる学校正門に近い道が狭くカーブであり、危険

である。また、万徳地区から公民館の建て替え計画が上がっているこの二つの観点からこの道の拡張計画は。

【村長】計画は無いが、今後どうするかを検討する必要があると思う。

【建設課長】万徳区から公民館建設の話は上がっている。道路拡張をしない場合、カラー舗装で歩道を確保することも出来るが道路拡張と公民館を考えると国庫補助金の可否や学校・万徳区と話し合い全



危険で狭い通学路



防犯カメラが望まれる村営団地

村営住宅の安心・安全対策として 防犯カメラの設置を

【坂本】村営住宅に色々な方出入りがあるので防犯カメラの設置の声が上がっている。

【村長】村内でも窃盗や器物損壊等の犯罪が上がっている。このような中で、防犯カメラの役割は大きい。犯罪防止の観点から必要性は十分に理解しており効果があると思っている。

【総務課長】個人情報等もあるので団地の要望等を聞きながら検討していきたいと思っている。

定住促進補助 事業に対して

【坂本】村が指定した内容で河原地域に新築を建て、もしくは新築を購入する移住者には100万円の住宅補助がある、中古物件購入者にも補助金を出す考えはないか。

【村長】河原小学校の複式対策として補助金を新築に出している。中古物件は金額の設定等色々あるので当初はこのままで行きたい。



一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

高遊西区2ヶ所の 冠水対策について

【中西】村道田中・高遊線沿いにある高遊西区の一部住宅地は、来春の開校がある東海大学農学部の下流域になる。併せて県道改良工事も進んでいて、隣接する農地が高上げして太陽光発電を設置され、これまで以上の冠水が心配だ。



拡張工事中の東海大学前

村道沿いの村内側分の側溝から隣接地の高遊地区の排水溝へ連結できないか。
【村長】大学内の排水処理は「大学内で」と伺っている。西区住宅地の件は長年の懸案事項であり、汲み取りも実施している。幾つか対策案はあるが、今後の心配もあるので益城町と慎重に協議していく。

【中西】防災拠点の空港整備計画予定地も西区より高地にあるので広域的な検討を望む。
続いて県道堂園・小森線の西区工事区間分(旧ジヨイフル付近)だが、これも冠水が発生し易く、早期の工事着工を住民が望んでいるが進捗状況は如何か。
【建設課長】阿蘇管内の西原郵便局〜村境界まで分の工事発注を「今年度下半期に」と県より連絡を受けている。排水機能向上対策も合わせて計画してある。



冠水が心配の住宅地

【中西】工事に向けて進んでいる事は住民の切望なので嬉しい限りだ。この箇所は大きい交差点なので、信号機設置の要望も上がるのではないかと思っっているが見解は如何か。
【建設課長】高遊地区の全拡張工事策定時に要望があり県・警察・公安委員会が協議され信号は設置不要と結論されている。今後の状況の変化(交通量や出店等の増加)の中で検討する事になる。

漏水量の記述を m³から金額へ

【中西】毎年度決算認定時に行政側から提出される主要な施策の成果で、略称「村営水道」決算で年間漏水量がこれまでmで書いてある。

今は発展した高遊地区だが、昔は水が無く悲惨な畑作地だった。地域水道を引きその後村営水道に加入でき、今日がある。水の大切さを体感して育った者からすると胸が痛む。勿論テスト等の試験漏水も承知している。水道料金に換算することによって意識改革もつたいたい感じが出ると思うが。

【建設課長】その方向で取り組んでいく。

【村長】水の大切さは熊本地震時に痛感している、旧管の漏水問題等もあるが、真摯に受け止めて進めていきたい。

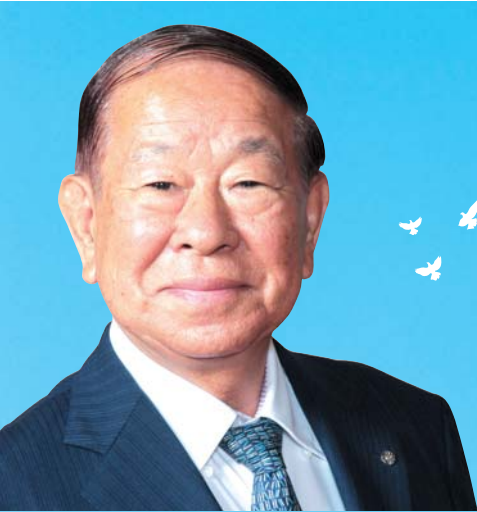
村道田中・高遊線の側溝排水処理の改善を求める

村長／これまで排水対策は隣町と協議しているが、今後も継続する。

県道堂園・小森線の改修状況と信号の設置は

建設課長／改修予算は順調に計上してあるが、信号設置の環境にはない。





日置和彦 村長お疲れ様でした!!

退職にあたり一言ご挨拶を申し上げます

日置 和彦 前村長

今回、持病の腰痛悪化により我慢の限界と、このままでは職務の継続が厳しいと判断し、任期半ばではありますが断腸の思いで勝手ながら村長の職を辞する事になりました。

平成20年9月から約14年間議員各位のご協力とご指導それに職員の頑張り、村民のご理解を頂き、波乱万丈の時代を担い貫き通してまいりました。

振り返ってみますと、1期目は割と平穏な4年間でありましたが、2期目になり宗教問題が勃発し、この対策に追われ、村民集会等を開き、全村民のご協力と力を頂き一応の終息を迎えました。しかし、2期目の終わりの平成28年4月16日に震度7の激震があり、村内全域で大災害が発生。特に断層帯の6集落は見る影もない姿となりました。当初、「西原村は元通りに復旧できるのか、復旧するにも財源は大丈夫なのか、マンパワーは確保出来るのか、被災者の気力と体力は維持できるのか」と大変心配していましたが、すべての歯車が上手く噛み合い順調に復旧事業を進めることができ、熊本地震から5年目に宅地再生事業の竣工を終えました。私たちは地獄を見て体験してまいりましたが、「これ以上悪くはならない、一年一年良くなる」と自分に言い聞かせ、復旧した集落を思い浮かべ、ただ一途に被災者の笑顔を見るのを励みに、これほどやりがいを感じたことはありませんでした。

倒壊した我家の前でただ茫然と立っている高齢者の姿を見た時、「一日も早く元の集落で住まいの再建をさせたい」と願いを胸に、職員と共に叱咤激励しながら事業を進め今日を迎えることが出来ました。現在はコロナ感染症が第7波を迎えようとしておりますが、これまでの難局を乗り越えてきたので必ずコロナも乗り越えると信じております。西原村は村民の絆があり人情味があり地域性や環境にも優れています。

私も一村民として村を見守り発展させていく一助となればと思っています。村民の方々と多くの仲間へ感謝申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。

日置(前)村長、14年間お疲れ様でした!!

山下 一義 議長

今日まで西原村の幾多な困難にもめげず、常に卓越したリーダーシップと実行力で厳しい問題乗り越えてこられました。多くの功績に対し心より感謝と敬意を申し上げます。

平成20年に村長となられ、これまでの14年間を私ながら振り返ってみますと、就任2期目(平成25年)宗教団体が村に進出。住民と議会・行政が一体となってNPO法人「自然を守る会」による開発行為に反対する議決。(前)村長におかれては宗教団体の矢面に立ち村を守られました。そして、3期目(平成28年)は熊本地震。天と地がひっくり返るような甚大な被害が発生。一週間も二週間も家に帰らず陣頭指揮をとられ村の復旧復興に努めてこられました。

2期目・3期目と日置(前)村長におかれては、まさに波乱万丈の14年間の在任期間ではなかったかと思えます。これまでの日置(前)村長の姿を見てきた私達議員又職員のだれもが頼もしく感じ、今後同じような逆境にあった時でもお手本になってくると思います。震災から6年の今、創造的復興で集落再生。県道熊本高森線俵山ルートの全線開通・総合体育館落成と復興もほぼ完了。先に述べましたが、困難な問題が有りすぎた任期ではなかったかと思えます。今後は治療に専念され、万全な体調に戻され、後進の指導にも務めて頂き、これまでの長年の苦労を思い浮かべゆっくり自愛されてほしいと思います。

最後に日置(前)村長のこれまでの功績に感謝申し上げますと共にご家族様のご健康とご多幸を祈念いたします。





Withコロナ

新型コロナウイルス感染症と共に!!

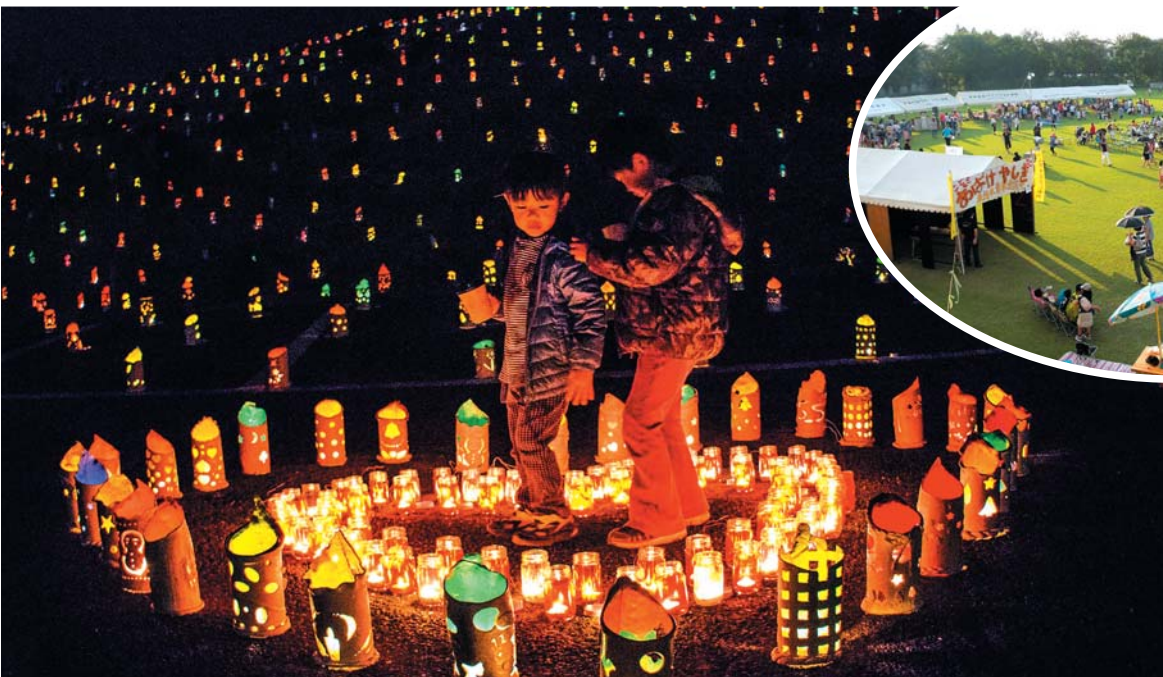
尾崎 幸穂

現在、新型コロナウイルス感染症第7波が懸念されています。
熊本県でも感染者数が県内過去最高とニュースでも毎日のように取り上げられています。
コロナに感染した場合に備えてのことをお話しします。

コロナに感染した場合、同居家族は濃厚接触者になってしまいます。
この段階では濃厚接触者の必要最低限の買い出しなどは行っても大丈夫なので、

- ◆簡単に調理できる食材などで、食欲がなくても食べられるものなど事前に備えておきましょう。家族にうつった時が大変です。しっかり備えておきましょう。
- ◆一人暮らしの場合、近くにすむ親戚や友達に調理しなくてもいい食べ物などの買い出し等お願いしてください。
- ◆近所の方に買い出しを頼める人がいるならお願いしてください。

この2年間、村でもお祭りやサロンなどの中止により、
地域の皆さんとの交流がなくなってきている状況です。
こんな時こそ地域の皆さんとの助け合いが必要だと思います。
感染予防対策をしっかりしながら色々な行事が行われるといいですね。



冬あかり



夏祭り

しかしまだ感染拡大は収まりそうにありません。
一人一人の予防対策を行いながら、地域の方々とのつながりをしっかりもって
新型コロナウイルス感染症が収束するまでwithコロナで乗り切りましょう。



地域おこし協力隊

Community Development Cooperation Team
for Nishihara Village

曾根 啓明さん

こんにちは!地域おこし協力隊として宮崎県から西原村に移住し、早くも5ヶ月が過ぎようとしています。「あっ、馬刺し!」とスーパーで馬肉が普通に売られていることに驚き、黒毛和牛よりも『あか牛』がメジャーであることにも慣れ、焼酎は芋から米に変わり、いよいよ熊本ライフが板についてきました。特に、職場の方、お店の方、地元の方が積極的にコミュニケーションをとってくださることがありがたく、新生活での励みとなっています。西原村のお人柄に触れ、来てよかったと感じています。

現時点での主な仕事は、西原村観光マップのリニューアル制作、『シルクスweet苗植え体験』などのイベント進行、SNS発信、白糸の滝交流館『糸舞季』前で行う露店販売などです。露店販売では、白糸の滝から流れる緑川にはやまめが放流されていることもあり『やまめの塩焼き』をメインで販売。今後は、メニューを拡大するなど、観光客の方へはもちろん、もっと地元の方の憩いの場になれるようなおもてなしを計画しています。また、観光マップ制作では、スタッフ一丸で全ての掲載店舗様を取材させて頂きました。みなさん、課題に真摯に向き合い、熱い想いを秘め、お店と地域がもっと



やまめの塩焼き

良くなることを望んでおられます。取材する度に新たな発見が連続し、西原村を知る希少な経験ができました。

日々の業務も大事ですが私の大きな目標は、今までに積んできたスキル・ノウハウをこの地で発揮していくことです。広告の文章を考案するコピーライターという職業を長らく務め、メーカー企業の宣伝部、マーケティング会社での企画営業などと職責範囲を広げながら経験値を積んできました。そのノウハウは西原村での新たな価値創造や情報発信にきっと活かせられると考えています。また、食品製造販売分野での起業経験もあり、それは例えば特産品のシルクスweetを使った加工製品の開発や拡販などに活かされるはず。とりあえず具体的には、シルクスweetの専門店をオンラインでオープンさせたいと考えています。“儲かることにこだわる”を活動テーマに掲げ、生産者の方の収入増に貢献し、西原村がキャリア集大成の地となるようがんばる所存です。応援して頂けると幸いです!



白糸の滝の前にて

西原村観光協会 TEL096-279-1136

編集後記

日置和彦村長 長年お疲れさまでした。体を治して今まで支えられてきた奥様と旅行や温泉などこれからご夫婦で楽しんでください。

この広報誌が出るときには新たな村長が就任されています。

私が望むものはただ一つ、住民の方が「西原に住んでよかった」と言ってもらえる村づくりをする事。次期村長にもより良い村づくりを一緒に出来るよう期待します。

文責／坂本隆文

広報委員

- 委員長 坂本隆文
- 副委員長 堀田直孝
- 委員 小城保弘
- 委員 高本孝嗣
- 委員 尾崎幸穂

発行責任者

- 議長 山下一義